

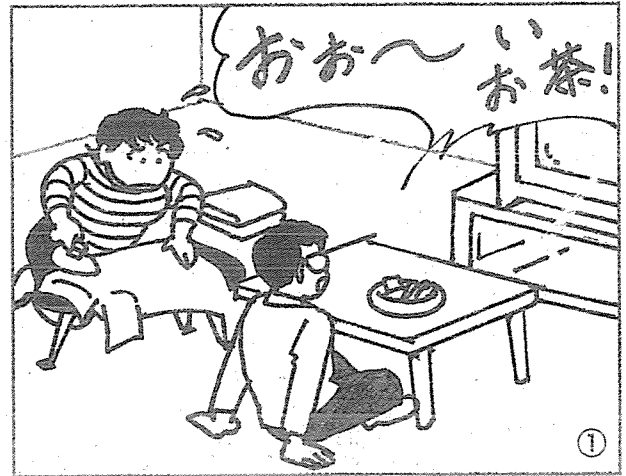
ひと ひと
支えあい、男と女がともに築くまち

杜のほほえみ

No.1

発行日 平成19年3月25日
発行 北杜市役所総務部地域創造課
北杜市須玉町大豆生田961-1
TEL.0551-42-1323
編集 北杜市男女共同参画推進委員会
表紙イラスト 小宮山典代

お〜い、お茶の巻



目次

委員長あいさつ	2
家庭部会「紙芝居を作りました」	3
職場部会「あなたの働き方応援します」	4
地域部会「地域へ公民館へ出張します」	5
ほほえみふおーらむ	6~7
おすすめの本	8

「お〜い、お茶」と「お〜い、お茶だよ」
たった二文字ですが、大きな違いですね。

北杜市男女共同参画

推進委員会の歩み

委員長 輿水順彦

「男女共同参画社会」とい
う言葉は、まだ一般的にはあ
まり使われていないし、ちょ
っと距離をおいていたという
感じがするのは私だけではな
いように思います。昨年新潟
県上越市において開催された
「男女共同参画宣言都市サミ
ットinじょうえつ」に参加し
てきましたが、宣言都市の首
長さんでさえ、かたぐるしい
言葉だという発言が見られま
した。この言葉を実際私たち
のものとするには、もう少し
馴染みのある標語にできたら
良いのではないかと思います。

ただ内容は「少子高齢化の
進展、国内経済活動の成熟化
等我が国の社会経済情勢の急
速な変化に対応していく上で、
男女が、互いにその人権を尊
重しつつ責任も分かち合い、
性別にかかわらず、その個
性と能力を十分に発揮するこ



参画社会の実

現には、一人一人の個人か
ら、それぞれの家庭から、地
域から、職場から意識改革を
進めないと全体としての社会
がその方向に向かっていかな
いということに気づきました。

推進委員会でも「家庭部会」
「地域部会」「職場部会」と生活
領域ごとに部会を置き、詳細
な検討をしているところです。
今後の活動としては、フォー
ラムや研修会等などを通じて
市民主導で実施していくこと
だと思っています。

これまでの活動

副委員長 向井 恵子

北杜市の男女共同参画推進
活動は、昨年10月1日に甲府
で開催された「びゅあ総合フ
ESTA2006」でキックオフ
しました。

出演した委員等は11名。パ
フォーマンスは、紙芝居「ほ
くとほほえみ物語」（旧小淵
沢町の作品のほくとパージョ
ン）です。150人ほどの参
加者を前にしての初公演後、
会場から寄せられた批評には
「合併後のまとまりが感じら
れました」など好意的なもの
が多く、晴れがましいデビュ
ーとなりました。

その後、1月に入ってから
は、韮崎市で「峡北地区 地
域発男と女のフォーラム」、
北杜市で地域委員会市政報告
会と出演が続きました。通例
「男女共同参画」がテーマの
集まりには、出演者・参加者
ともに女性が圧倒的に多いの
ですが、男性の比率が高い後
者においても会場からの反応
は上々で、一同ほっと胸をな
で下ろしました。



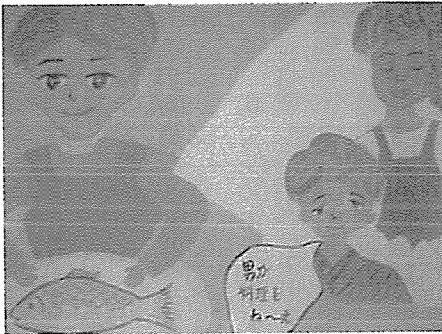
現在は、2月の男女共同参
画推進フォーラム「ほほえみ
ふおーらむ」という大仕事、
3月に再びパフォーマンスフ
ESTA出演を終えて一息つい
ていますが、桜便りとともに
二年目の活動を再開しようと
しています。委員会の推進活
動とは、実際に皆さんの中に
飛び込み、呼びかけ、対話を
するうちに生まれてくる活力
によって展開していくもの
ー実際の推進活動を行うこと
のなかつた旧町出身の委員と
しては、そのような実感と新
たな緊張感を味わっている毎
日です。
「人々が、性別にかかわらず
互いに個性と能力を認めあい、
ともに創るまち北杜市」ー
その目標達成までどれほどの
時間がかかるのか分かりませ
んが、今年もまた一歩、着実
に前に進みたいと思っていま
す。

家庭部会

●基本目標●

互いに認めあい思いやる人づくり、家庭づくりをめざします。

紙芝居を作りました 「ほくと 家族ものがたり」



▲紙芝居の一場面

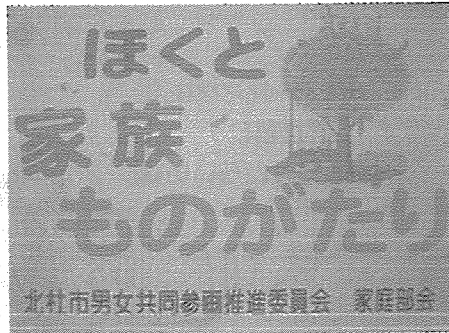
家庭部会では、「公民館を活用した講演会や出前講座の実施」を平成18年度推進計画の推進項目の一つとしました。家庭内での男女共同参画の在り方を考えたり、見直したり、実践したりしてもらった紙芝居を作成しました。内容は、今一番考えてみた次の場面を設定しました。

- ① 男性の家事の自立（食事の支度・介護・育児）
- ② 地域活動への積極的参加の呼びかけ
- ③ DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止

今後も望ましい家庭づくりのヒントになるような紙芝居づくりを継続し、啓発活動に活用していきたいと考えています。

活用してください

紙芝居「ほくと家族ものがたり」の公民館等への出前講座や貸出をいたしますので、お近くの推進委員または、市役所地域創造課男女共同参画推進担当（42・1323）までご連絡ください。



皆さんのご家庭では
・お互いを認めあっていますか？
・協力しあっていますか？
・それぞれの責任を担っていますか？
・お互いの人権を尊重していますか？
・家事分担や男性の自立ができていますか？

たべたいなあ お父さんの手料理を

男性の料理教室に参加してみませんか

各地で男性の料理教室 開催！

男性の料理教室が市内の各地で開催されています。参加者は献立の工夫やちょっとした料理の工夫なども知ることができたようです。

「お父さんの料理おいしい、もっと食べたいな」「お父さんの料理、食べてみたいなあ」という家族の声が聞こえてきませんか？

我が子に、妻に、そして両親に「おやじの味」をぜひ届けてください。

男性の皆さん、自分のためにも料理に挑戦してみませんか。

参加者の感想から

- お料理の楽しみを知ることができました。家でぜひ作り、家族に食べてもらいたい。
- 妻に勧められて参加しました。こんなに楽しいこととは知りませんでした。参加してよかったです。
- 台所に立つことはほとんどありませんでした。これを機会に1つでも自分で作りたと思います。



▲武川地区での様子

職場部会

●基本目標●

男女がともにいきいきと働ける職場づくりをめざします。

大切なのは、仕事と生活のバランス

あなたの働き方応援します!



職場部会では、市内の職場を「働きやすく、子育てしやすい」環境に変えてゆく第一歩として、昨年12月1日に相談窓口設置を求める要望書を提出しました。

今、働く人たちを取り巻く環境は厳しい状況にあります。待遇が不公平、育休を取得したい、子どもを預けたい、技能を身につける暇がない……など様々な悩みがあります。

身近な市役所内にそのような問題に関する相談窓口ができれば、働く人々の強い味方になると考えたからです。

私たちは、誰でも性別にかかわらず仕事と調和した生活ができるよう、これからもお役に立ちたいと思っています。

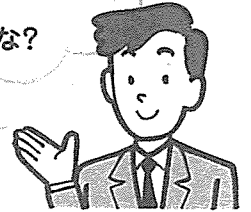
一人で悩まないで、相談に行ってみたら？



再チャレンジして正社員にもどれたらいいな



忙しいけど一日くらい育児で休んでみようかな？



● 職場部会ではこのような窓口があればいいなと考えました。

主な業務

- ・窓口が相談者をたらい回しにせず、ワンストップで対処する。
- ・県や国の専門団体を紹介し、橋渡し役となる。
- ・相談したくてもわからない人のためにも情報を発信する。

市民

相談窓口が近くにできたら、利用しようね!



相談方法

気軽に相談できる体制を整える。

- ・電話
- ・面接
- ・インターネット など

紹介 橋渡し 案内

市役所内に
職場環境に関する
相談窓口の設置

専門団体

- ・就業支援センター
- ・女性相談所
- ・中北地域県民センター
- ・県民相談所
- ・男女共同参画推進センター
- ・山梨県労働委員会
- ・山梨県労働局
- ・労働基準監督署
- ・公共職業安定所

地域部会

●基本目標●

女と男が、ともに自分らしく豊かに生活できる地域づくりをめざします。

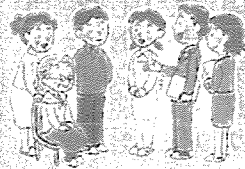


地域部会では、「推進活動は、地域での活動が中心になる」を委員それぞれが念頭におき幾多の話し合いを持ちながらここまでできました。推進の方向から具体的な活動を見いだし、実施計画策定表を作成するまでの取り組みは本当に大変でした。五項目の基本計画に沿って推進の方向を決定し、さらに具体的な

市長への要望内容

1. 委員会、審議会等への女性の登用率40%へ向けた取り組みについて

目標…男女がともに参画する環境の整備を図るとともに、政策立案や意志決定の場に男女それぞれの能力がいきいきと発揮できる地域となるように



・21年度までには、女性の登用率が40%を超えるよう要望する。

2. ドメスティック・バイオレンス被害者の相談窓口の設置について

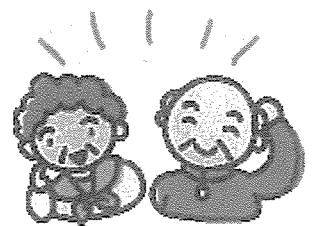
目標…暴力の防止に向けた取り組みは、推進委員会でも進めていくが、被害を受けてしまった（受けている・受けそうな）方を支援する体制づくりをお願いし、相談からそれらの対策もできるように

・早期の設置を要望する。

3. 「男女共同参画宣言都市」の宣言について

目標…市を挙げて男女共同参画社会づくりに取り組む「男女共同参画宣言都市」となることにより、男女共同参画社会の実現に向けての気運が高まるように

・早期に宣言することを要望する。



活動を模索しました。昨年12月1日にはその計画を踏まえて職場部会とともに白倉市長に要望書を提出しました。推進活動は、まだ始めの一歩を踏み出したばかりです。大切なことは、フォーラム

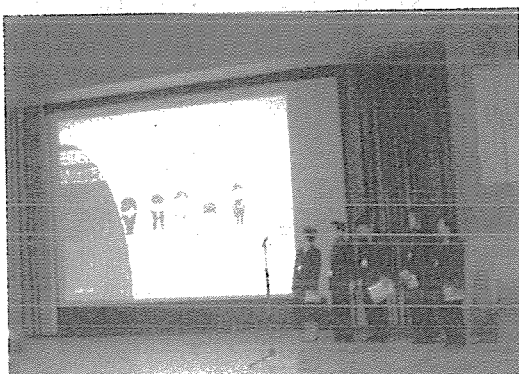
などを通じてより多くの皆様などに「男女共同参画」に対する意識や関心を持ってもらうこと、また、公民館活動などの一環として「男女共同参画」を理解する機会を作っていくことが必要ではないかと思えます。

地域へ、公民館へ

出張いたします

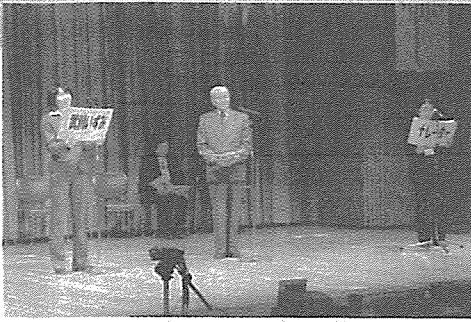
地域部会では、ほほえみふおーらむに向けた取り組みとして、イラスト劇を作成しました。委員全員が日頃、区や組のお付き合いの中で感じていることを出し合い、作り上げたものです。ご要望があれば、市内のどこへでも出前をします。

もつとも身近で大切な区や組のお付き合いを男女共同参画社会の視点にたって考えていきましょう。



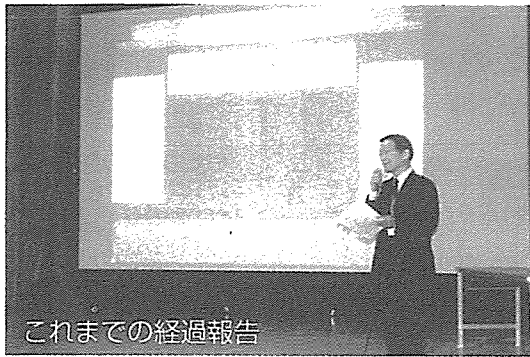
支えあい、男女がともに築くまち 北杜市 ほほえみ ふおーらむ

2月24日・高根ふれあい交流ホール

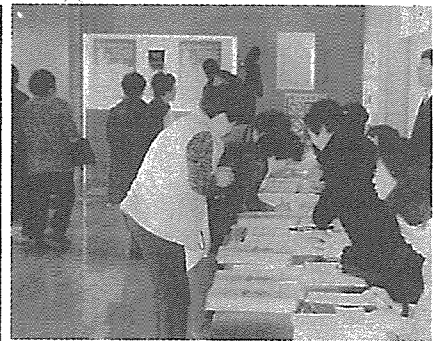
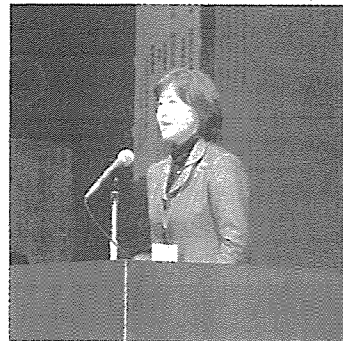


満員となった会場

去る2月24日に高根ふれあい交流ホールにおいて、北杜市と北杜市男女共同参画推進委員会の主催により「支えあい、男女が共に築くまち北杜市 ほほえみ ふおーらむ」と題し、男女共同参画に関する年度末フォーラムを開催しました。

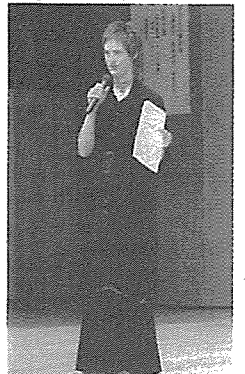


これまでの経過報告



第一部

山梨県男女共同参画課長、北杜市議会議長をはじめ市議会議員の皆様ほか、ご来賓多数のご出席をいただき、約400名の参加者のもと実施することができました。主催者から北杜市長のあいさつと委員長の経過報告がありました。来賓あいさつ、来賓の紹介でセレモニーを終了しました。



第二部

第2部は、ほほえみ夢劇場です。

推進委員が、家庭、職場、地域といった生活領域ごとに課題を捉え、自分たちの手で作り上げたものです。男女共同参画社会づくりは、課題を生活領域ごとに捉えるとわかりやすくなります。最小は「家庭」、最大は「社会」です。それぞれの課題をまとめ、今後の推進活動に活かしていくために作成しました。

最初に、イラスト劇「みんなで出よう区の総会」を地域部会が発表しました。

次に、朗読劇「あなたの働き方、応援します」を職場部会が発表しました。

最後に、紙芝居「ほくと家族ものがたり」を家庭部会が発表しました。

参加者の皆様から、「よくわかった」「おもしろく、内容も理解できた」など大変好評をいただきました。

▼北杜市在住のカシアさん



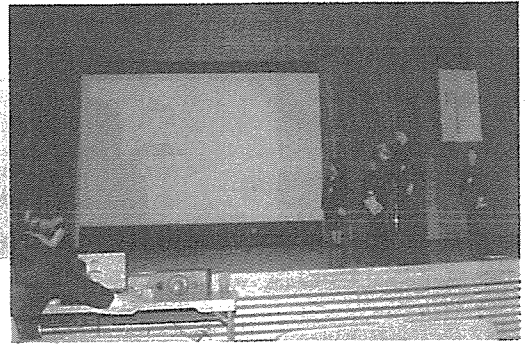
▶家庭と仕事のバランスが大事



職場部会の朗読劇

地域部会のイラスト劇

▶パソコンを駆使したイラスト劇



家庭部会の紙芝居



▶よりわかりやすくと製作した紙芝居
笑いの中にも考えさせられる場面が
ありました

第三部

第3部の特別企画では、音楽鑑賞として、チェロをカシア・ピラーク・フープスさんに演奏していただきました。すばらしい演奏に感動いたしま

ました。
また、映画鑑賞として、「私は男女平等を憲法に書いたベアテの新ニッポン日記」を上映しました。憲法の人権に関する条項について、改めて知ることができました。

参加者の声

参加者から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。今後の推進活動の参考にしたいと考えております。

とてもいいフォーラムとなりましたね。推進委員会の皆様のご苦労がよくわかります。一人ひとりが小さなことから意識していければよいと思います。
(女性、30代)

男女共同参画の問題は、なお現実には未解決問題が多い、繰り返し投げかけてほしい。
(男性、60歳以上)

本日参加した方は、日頃より男女共同の考えの中で行動している人だと思えます。多くの方にこの活動が理解されるよう、さらに努力してください。
(男性、50代)

男性の参加者も多く、男女共同参画の意識が高いと感じた。男性に訴えるだけでなく、女性自身の意識も変えていかなければならない。女性の中に「女だてらに」「女のくせに」などという意識があることも事実。
(女性、50代)

毎回こういったイベントに来る方は同じですね。高齢者が多いですが本当に男女共同参画を推進するには、若い方の参画が必要だと思えます。そのためには、若い方々が集まる企画が必要だと思います。子どもの保育有り若い方が興味のあるイベントをぜひ実現させていただきたいです。
(女性、40代)

男性も気軽に育児休暇がとれる時代ができるだけ早く来るとよいですね。最後に男女平等はもちろんです、性質によつては異なる部分は多くこれは男性の方が、またその逆もあると思うところもあります。ただ、相方が尊重し合うことの大切さは強く感じます。
(女性、40代)

おすすめの本

一生懸命って素敵なこと



林 文子
クルマのトップセールスマンからカリスマ女性経営者へ。今ダイエー再生に挑戦する著者の私の生き方、私の仕事術を紹介する。働く女性たちへの心からのエールが込められた本です。

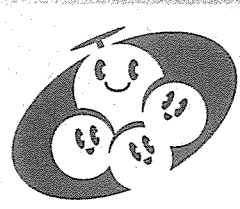
パリの女は産んでいる
＜恋愛大国フランス＞
に子供が増えた理由



中島さおり
少子化に悩む先進国のなかで、唯一、出生率が上昇している国・フランス。新生児の45%が婚外子、事実婚が多数を占め、子供を産んでも働くのがあたりまえ…そんなフランス事情、文化やメンタリティー、社会システムをわかりやすく紹介する。

市内の図書館で借りられます。

ご存知ですか
やまなし子育て応援カード



やまなし子育て応援



◀このステッカーのあるお店で様々なサービスが受けられます。

やまなし子育て応援カードは、県内在住の18歳未満の子供が3人以上いる家庭に交付されます。

- Q どこに行けばカードがもらえるの？
A 北杜市役所 児童家庭課の窓口でもらえます。健康保険証(写し可)など、18歳未満の子供が3人以上いることが確認できる書類を持参してください。
- Q どこで使えるの？
A このステッカーのあるお店で使えます。
- Q どんなサービスがあるの？
A ・食事、商品代金などの割引
・ポイントカード加算
・毎月19日(育児の日)に商品割引
・ジュース1杯サービス
・ローン金利の優遇など…

詳しくは県のHP 「子育てネット」をご覧ください
<http://www.pref.yamanashi.jp/kosodate/card/index.jsp>
携帯用サイト
<http://www.pref.yamanashi.jp/kosodate/mobile/card/>

推進委員の紹介

「言葉どんな意味なの？」
「ドメスティック・バイオレンス」
配偶者や恋人などから受ける、身体的又は精神的苦痛を与える暴力。その他身に有害な影響を及ぼす言動を言う。
DV法
DVは、ドメスティック・バイオレンスの略。
正式には、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」という。
平成13年10月13日に施行され、配偶者や恋人などからの暴力の防止及び配偶者の保護を図るための法律。

男女共同参画推進委員

- ◆明野地区
新井 修 長田よし子
小泉 裕 篠原 万洋
小泉 徹 宮川 久子
- ◆須玉地区
篠原 愛子 三井 哲也
小澤 寛 矢崎二女子
篠原みよ子 坂本 吉彦
- ◆高根地区
清水 正次 仲田 邦男
輿水 順彦 保坂多枝子
安達 智照 丸茂めぐみ
- ◆長坂地区
板山 武人 清水 令美
井出 一司 浅川千代子
向井 恵子 秋山 九一
- ◆大泉地区
小宮山敏文 浅川 倫世
須田由美子 山田 力三
藤森 基正 山田あけみ
- ◆小淵沢地区
中山 寿弘 宮沢 長雄
小松美智子 伊藤 和子
進藤 純世 琴坂 延洋

作品募集

川柳・標語・短歌
三行詩など
これからの推進活動に活用させていただけます。

意見募集

どのような意見でも
お寄せください。

応募先
山梨県北杜市須玉町 大豆生田961-1
「北杜市役所総務部 地域創造課」
☎0551-42-1323

あとがき

第号の広報誌が完成致しました。男女共同参画推進委員の活動は、まだ始まったばかりです。今後、地域と共に活動をすすめて参りたいと思います。「男女共同参画」という言葉は解りづらかったり、誤解も受けやすかったりしますが、ぜひ共に考え、共に行動していきましょう。